

MacBook Air 13インチ Retina Display Late 2018 左側ス ピーカーの交換

このガイドを参照して、MacBook Air 13インチ Retina Display...

作成者: Adam O'Camb



はじめに

このガイドを参照して、MacBook Air 13インチ Retina Display Late 2018 左側スピーカーを交換 します。これはUSB-Cポート側のスピーカーです。

人 ツール:

🗱 部品:

P5 ペンタローブネジ用ドライバー (Retina MacBook Pro/Air用) (1) ピンセット (1) スパッジャー (1) MacBook Air 13" (Late 2018-Mid 2019) Left Speaker (1)

手順1---下部ケースを固定しているネジを外します



- この手順を始める前に、Macの オートブート機能を解除する必要 があります。自動起動中、蓋を 開けるとMacの電源をオンにし、 分解中に誤ってトリガーされる可 能性があります。こちらのガイ 下を参照して自動起動を無効にし ます。
- MacBookにBig Sur v11.1以降が インストールされている場合、自 動起動を無効にするとうまくいか ないことがあります。通常通りに 作業を進めることができますが、 開口できたらすぐにバッテリーを 外してください。
- ⚠ 作業を始める前に、MacBook Air の電源を切り、プラグから外しま す。ディスプレイを閉じて、ラッ プトップ全体を裏返します。
- P5ドライバーを使って、次のネジを外します。
 - 7.9mmネジー2本
 - 7.1mmネジー2本
 - 2.6mmネジー6本

手順2--下部ケースを取り出します。



- 指先をディスプレイと下部ケースの間に挟んで、Airから下部ケースを上向きに引き上げます。
- 下部ケースを取り出します。
- ▼ 再組み立て後、電源に接続するまでMacBookの電源が入らない場合があります。修理を試すには、充電器を接続し、MacBookの電源が入るまで2分ほど待ち、すべてが期待通りに動作することを確認してください。

手順3—バッテリーの接続を外します。



 バッテリーコネクタを覆っている テープを剥がして、下のコネクタ を露出させます。



● スパッジャーを使って、バッテリーコネクタの下に差し込み、ロジックボードと並行にスラ イドして、ロジックボード上のソケットからコネクタを外します。

手順5-左側スピーカーの接着剤を剥がします。



- ピンセットを使用して、左側スピーカーの下部にある黒い接着プルタブを指で掴める程度に 持ち上げます。
- 接着ストリップのプルタブをつかみ、ゆっくりと慎重に接着ストリップをスピーカーの下か ら引き抜きます。
- 接着ストリップが壊れた場合、そのままにして、次の手順に進みます。

手順4





- スパッジャーの先端を左側スピーカーケーブルの下にスライドして、スピーカーの接続を まっすぐ持ち上げます。
- コネクタの接続が外れたら、スパッジャーの平面側先端をケーブルの下にスライドして、ロ ジックボードにケーブルを固定している接着剤を剥がします。



手順7

- ピンセットを使って、左側スピーカー上部の接着プルタブを持ち上げて、指でタブを掴める 高さで止めます。
- 接着ストリップのプルタブをつかみ、ゆっくりと接着ストリップをスピーカーの下から引き 抜きます。
- - スピーカーに熱を当てて、この下に留められた接着剤を柔らかくします。
 - スパッジャーまたは開口ピックをスピーカーの下に注意深くスライドさせ、接着剤を剥がします。

手順8-左側スピーカーを取り出します。



左側スピーカーを底側からまっす
 ぐ持ち上げて、取り出します。

オリジナルのパーツと交換用パーツをよく見比べてください。交換用パーツに付いていない残り のコンポーネントや接着シールなどは、インストールする前に新パーツに移植する必要がありま す。

デバイスを再組み立てする際は、これらの手順を逆の順番に従って作業を進めてください。

e-wasteを処理する場合は、<u>認可済みリサイクルセンターR2</u>を通じて廃棄してください。

修理が上手く進みませんか?まずは<u>ベーシックなトラブルシューティング</u>を試してみるか、この モデルの<u>アンサーコミュニティ</u>に尋ねてみましょう。